広報とまま え

2025 10 No.770

いつまでも　暮らしていける　とままえに

声援に背中を押されて
第 47 回苫前町民マラソン大会

まちのできごと

苫前町戦没者追悼式

終戦から80年という節目の年にあたる今年。８月20日、町主催の苫前町戦没者追悼式が町公民館で執り行われ、遺族・来賓ら約30名が参列した。

参列者は戦没者１６６名の御霊へ深い黙祷を捧げ、献花の儀が厳かに進められた。

福士町長は「戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代へ継承する責務を果たす」と述べ、参列者一同、戦没者の御冥福を祈るとともに恒久平和の実現に向けて努力していくことを誓い合った。

地域社会貢献感謝状贈呈

町内施設等において地域社会貢献活動を行った４社へ、８月21日、感謝状の贈呈が行われた。

◇**山本建設工業株式会社**

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチの遊泳区域設置作業・シャワー室の配水経路確保作業

◇**三協建設株式会社**

風車まつり会場周辺草刈り作業及び資機材の無償提供

◇**白鳥建設工業株式会社**

風車まつりへの会議用テーブルの無償提供

◇**株式会社堀口組**

風車まつりへの人的支援及び看板等資材の無償提供

苫前中学校吹奏楽部表敬訪問

８月29日に「札幌コンサートホールkitara」で開催される北海道吹奏楽コンクールへの出場を控えた苫前中学校吹奏楽部（部員16名）が大会出場に際し、町からの補助に対するお礼のため、福士町長へ表敬訪問した。

部長の佐藤夏妃さんをはじめ部員たちは、２年振り、あるいは初めてとなる全道大会に向け「これまでの練習の成果を発揮し悔いの残らない演奏をしたい」と力強く抱負を語った。

第44回町民ソフトボール大会

第44回町民ソフトボール大会（町スポーツセンター主催）が、８月24日、苫前町野球場で開催された。今回は３チームが優勝をかけて総当たり戦で争った。

当日は強い日差しが照りつけ、気温も上昇する中、白熱する試合が繰り広げられた。大会には、町外からのほか外国人技能実習生５名も出場し交流を深めていた。

激戦の末、前回大会の優勝チーム「Big Peach」が今年も力を発揮し、見事４連覇を達成した。

町長杯パークゴルフ大会

8月24日、苫前パークゴルフ場にて苫前町長杯パークゴルフ大会が開催され、福士町長はじめ苫前町パークゴルフ協会（佐藤関夫会長）の会員ら23名が参加し、好天の下、4コース・36ホールを巡りながら、スコアを競い合った。

林間を活かした「からまつコース」では、打球が木々に阻まれたり、起伏のある地形でボールの軌道が逸れたりと、随所に高度な技術が求められたが、参加者たちはそれぞれの技量を発揮し巧みにプレーを楽しんでいた。

日本リトルシニア選手権大会出場選手表敬訪問

苫前中学校3年生の桧森大志郎さんが7月31日から東京都にて開催された第53回日本リトルシニア日本選手権大会の出場報告のため福士町長のもとを訪れた。

北空知深川リトルシニアに正捕手で所属している桧森さんは「全国大会では勝ちを積み上げたかったが、初戦で負けてしまって悔しい。高校でも野球を続けていくつもりなので、経験を活かし、甲子園出場を目指して頑張っていきたいと思います」と今後への決意を込めて述べていた。

古丹別地区多世代交流・多機能型拠点施設整備事業に関する連携協定締結式

8月26日、苫前町とるもい農業協同組合による「古丹別地区多世代交流・多機能型拠点施設整備事業に関する連携協定」の締結式が行われ、福士町長とるもい農協の長谷川裕昭代表理事組合長が協定書を取り交わした。

この協定は、町が、現在のAマートこたんべつ店に代わり、地域住民が日常的に利用できるスーパーやコミュニティスペースなどを兼ね備えた施設を整備し、るもい農協が指定管理者として実務を担い、苫前町と農協との官民連携のもと公設民営の形で施設運営を進めていくもの。

今回の協定締結に際して、福士町長からは「新たな拠点施設は、買い物難民を防ぐだけでなく、あらゆる世代が集い、交流することで、新しい活動や取り組みが芽生える場となることを期待している。福祉や文化活動など地域の暮らしを総合的に支える施設ともなる」との挨拶があった。

長谷川組合長は、町へ感謝を表明し「地域の憩いの拠点施設として、住民が安心して暮らし続けられる地域社会に向け、るもい農協がしっかりと事業運営を図り取り組んでいく」と力強く決意が述べられた。

「古丹別地区多世代交流・多機能型拠点施設整備事業」は、国の「新しい地方経済・生活環境創生交付金」の採択を受け実施され、令和8年度中の供用開始を予定している。

地域住民が日常的に買い物ができ、コミュニティスペースを使用した住民同士の交流や苫商生による商品販売、観光情報の発信や地元特産品の販売など、地域全体の賑わいと古丹別地区の日常生活の支えが大いに期待される。

花札風デザインの切手登場
留萌の魅力を全道へ「萌(もえ)か留(る)た」

日本郵便（株）北海道支社が、8月25日からオリジナルフレーム切手「萌(もえ)か留(る)た“北海道の左上”留萌管内ゆるキャラ大集合」を、苫前町内の3郵便局を含む留萌管内全局及び全道計48局で販売する。

8月26日には、苫前郵便局の今浩二局長が福士町長のもとを訪れ、販売開始を記念してフレーム切手を贈った。

切手は、花札の絵柄に留萌管内のゆるキャラがあしらわれており、地域の魅力が詰まったものとなっている。

地域社会貢献感謝状贈呈

創立60周年記念としてとままえ温泉ふわっとへテレビ等2台を寄贈いただいた苫前建設協会に対し地域社会貢献活動として9月3日、感謝状の贈呈が行われた。

第47回苫前町民マラソン大会

9月7日、第47回苫前町民マラソン大会が町公民館周辺をコースに開催された。

ランナーは、家族や友人、地域の人々からの温かい声援を背に、それぞれのペースでゴールを目指した。

ゴール地点では、走り切った達成感に満ちた笑顔や家族・仲間同士で労いあう姿が多く見られ、会場は大いに盛り上がるとともに、暖かな雰囲気に包まれていた。

部門	氏名	タイム
親子の部	逢坂　愛珠 逢坂　拓人	4′ 20″
小学1・2年男子の部	村田　光悠	4′ 06″
小学1・2年女子の部	村上穂乃香	4′ 12″
小学3・4年男子の部	佐々木奏多	10′ 16″
小学3・4年女子の部	村田　葉月	9′ 27″
小学5・6年男子の部	村田　光陸	13′ 03″
各部門の第1位のみ掲載		

部門	氏名	タイム
小学5・6年女子の部	森　若奈	10′ 56″
中学生男子の部	伊藤　真惺	24′ 32″
一般男性の部（3km）	大西　雅浩	15′ 31″
一般男性の部（5km）	小池　健太	21′ 21″
駅伝の部	茂木　亮 猪股　祐哉 萬谷　亮太	13′ 05″

地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

学校祭＆風車まつりで深まる地域との絆

今年も、苫前商業高校は地域の皆さまとともに、充実した夏を迎えることができました。7月12日・13日に行われた「苫商祭」では、生徒にとって一年間で最大の行事として、晴天のもと大いに盛り上がりました。「町を盛り上げよう」という思いで始まり、今年で5年目となった行灯行列では、各学年の代表が題材を決めて描いた絵と全校生徒の名前が刻まれた行灯が、町内を元気よく練り歩きました。「とましょう！」のかけ声とともに、町を明るく照らす様子は苫商ならではの光景です。公民館では有志による「よさこい」演舞も披露され、気合の入った踊りに大きな拍手が送られました。

2日目も活気と笑顔に満ちていました。各係が力を合わせて運営した縁日では、「先生」を的にした射的が子どもたちに大人気。PTAバザーの「焼き鳥」や生徒模擬店の「焼きそば」も大好評で、生徒たちは汗をかきながら一生懸命に取り組みました。フリーマーケットでは福袋形式で売り出すなど商業高校ならではの工夫も光りました。今年は未来ビジョンミーティングの皆様も出店してくださり、スマートボールやフランクフルトの販売などで一層盛り上げていただきました。また、クラスパフォーマンスではダンスや劇など、各学年の個性が発揮され、特に3年生の発表は、思い出写真を交えた内容で大きな感動を呼びました。

7月27日の「風車まつり」では、2年ぶりに苫カフェを出店。気温も上がり、アイスコーヒーが大人気。今回は新たに花井農園様のミニトマトを使った「ミニトマトカレー」を販売し、2年生髙橋さんが昨年度から試作を重ねた自信作は見事完売。生徒たちは「いらっしゃいませ！」の元気な声で積極的に売り込み、初めて参加した生徒も苫カフェと地域のお祭りを存分に楽しみました。

苫商は、教職員も生徒も町の行事に積極的に参加し、地域とともに歩む学校を目指しています。これからも、町民の皆様と力を合わせ、地域とともに苫商を守り育てていきたいと思います。

地域連携委員　佐賀　優真

風車まつりで商品を販売する苫商生

苫商祭 行燈行列

地域おこし協力隊だより

DISCOVER_TOMAMAE

若林 勇利

北海道日本ハムファイターズ地域 PR イベント

８月６・７日、エスコンフィールド北海道（北広島市）で開催された「北海道日本ハムファイターズ 2025 年 地域 PR イベント」に苫前町ブースを出展。人気特産の甘酒「あまぴりか」、カボレーヌ、お米（ななつぼし・ゆめぴりか）などを販売しました。

町公式 LINE 登録又はアンケート回答で、先着 500 名にメロンやお米が当たる大抽選会は大好評。試飲・試食では甘酒「あまぴりか」と上田ファームのフライド大豆を提供し、甘酒はその場での購入につながりました。フライド大豆については商品化に向けた貴重なご意見を多数いただきました。観戦のお供に最適な珍味や、苫前商業高校とのコラボ菓子「カボレーヌ」やどら焼きも幅広い世代に好評。苫前町イメージキャラクター「くまだとまお」と日本ハムファイターズの BB も登場し、会場全体を盛り上げつつ、苫前町の知名度向上と PR に大きく手応えを得ました。

古丹別ふるさと祭り

８月 14 日、公民館特設会場で「第 46 回古丹別ふるさと祭り」を開催。地域おこし協力隊は子ども縁日をお手伝いし、くじ引き・ヨーヨーすくい・型抜き・輪投げ・射的を実施しました。たくさんの笑顔に出会い、小さな町ながらも活気に満ちた一日に。地域のつながりを実感し、来年以降も運営のお手伝いとして参加したいと強く感じました。

学びの広場

公民館講座「とままえの史跡・施設等見学」

とままえの歴史に注目し知識を深めるとともに、町に住んでいても、なかなか見に行くことがないスポットを訪れます。

町内の史跡等の説明を聞きながら、わたしたちのまち「苫前町」の新たな発見をしませんか。

○日　　時　10月12日（日）　9：00～14：00
○場　　所　三毛別羆事件復元地、九重神社、金刀比羅神社、
　　香川遺跡発掘跡など
○対　　象　町民（定員17名）※先着順
○講　　師　苫前町郷土史研究会　会長　伊藤通康氏
○参 加 料　無料
　　（ただし、とままえ温泉ふわっとでの昼食は各自で負担になります。）
○申　　込　10月3日（金）までに苫前町公民館へお申し込みください。
○主　　催　苫前町公民館

「公民館フェスティバル」「図書室フェスティバル」

みなさんの“学びの成果”が集まる「公民館フェスティバル」と図書展示や本の無料提供が行われる「図書室フェスティバル」を開催します！

◆ 見て、読んで、楽しむフェスティバルにぜひ遊びに来てください！

町民作品展

日時　10月25日（土）10：00～17：00
　　26日（日）10：00～16：00
場所　公民館講堂　他
　　※詳細は後日お知らせします。
主催　苫前町文化協会／苫前町公民館

本のリサイクル市＆本の帯づくりコンテスト作品展示

日時　10月25日（土）10：00～17：00
　　26日（日）10：00～16：00

図書室フェスティバル「クラフトラボ」

日時　10月25日（土）9：30～12：00
場所　公民館実習室　他

○「公民館フェスティバル（舞台発表）」は11月9日（日）に開催します。

～申し込み・お問い合わせはこちらまで～
苫　前　町　公　民　館
TEL 0164-65-4076　FAX 0164-65-3220
Email　shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業の取り組みが始まりました

令和２年４月に「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」が施行され、市町村が高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、後期高齢者の健康増進とフレイル予防に向けた新たな仕組みを整備することになりました。当町でも、令和７年度から取り組みを開始しております。

〈実施内容〉

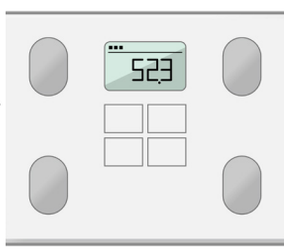
○高齢者に対する個別支援（ハイリスクアプローチ）

75 歳以上の後期高齢者を対象に、健診結果等を踏まえ、保健師や管理栄養士等の医療専門職が、対面や電話で受診勧奨や保健指導を行います。

○集団的支援（ポピュレーションアプローチ）

町内の通いの場や老人クラブ等の集いの場へ、医療専門職が出向き、フレイル予防に関する健康教育や健康相談を行います。

筋肉量なども測定できる機材や塩分計なども使用しています。



65 歳以上の方を対象とした定期予防接種について

定期予防接種とは、予防接種法に基づき市町村が主体となって実施する予防接種です。町で接種費用の一部を助成することにより、安価での接種が可能です。

定期予防接種の種類及び自己負担額	対　象
肺炎球菌感染症 2,000 円	65 歳の方を対象に定期予防接種として生涯 1 回接種ができます。 65 歳の誕生日後、個別にご案内しています。
帯状疱疹 生ワクチン 2,000 円 組換えワクチン 6,000 円× 2 回	帯状疱疹は今年度から定期予防接種になりました。定期予防接種として生涯 1 回 (1 セット) 接種ができます。 ＊基本の対象は 65 歳の方ですが、令和 7 年度から 11 年度の 5 年間は、経過措置として年度内に 65、70、75、80、85、90、95、100 歳になる方が対象です (令和 12 年度からは 65 歳の方のみ対象になりますのでご注意ください)。令和 7 年度のみ 101 歳以上の方も対象になります。 ＊今年度の対象者には４月にご案内しております。転入等でご案内が届いていない方はご連絡ください。
インフルエンザ 無料	65 歳以上の方を対象に毎年 1 回接種できます。 令和 7 年 10 月 3 日までお申込み受付中です (役場、古丹別支所、力昼郵便局)。 8 月 26 日に各戸配布チラシを配布しております。
新型コロナウイルス感染症 5,000 円	65 歳以上の方を対象に毎年 1 回接種できます。 令和 7 年 8 月 26 日に各戸配布チラシを配布しております。お申込みをお忘れの方はすぐに保健福祉課保健係にご連絡ください。

（令和 7 年 8 月末時点）

＊生活保護世帯の方は自己負担分を町が負担します。

＊肺炎球菌感染症、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症の定期予防接種は、心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいを有し身体障がい者手帳 1 級を所持する 60 ～ 64 歳の方も対象になります。帯状疱疹ワクチンの定期予防接種は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいを有し身体障がい者手帳 1 級を所持する 60 ～ 64 歳の方も対象になります。

〈お問合せ〉保健福祉課保健係　0164-64-2215

地域包括ケアだより

一人で悩んでいませんか？
～自殺とひきこもりについて～

近年、全国的に自殺者数やひきこもりの方が増加傾向にあり、本町においても決して他人事ではありません。

自殺は病気や過労などの健康問題、多重債務、失業や倒産などの経済的な問題、いじめ、家庭不和など心の悩みによって気持ちが追い込まれ、自殺以外の選択肢を考えることができなくなってしまった状態で起こるもので、特別な人にだけ起こるものではありません。

また、ひきこもりは、病気や体が不自由などで外出ができない状態ではないのにもかかわらず、さまざまな要因を背景として、就労や就学などの社会的活動期間が長期（一般的に６ヶ月以上）に渡って失われている状態を言います。

誰にでも起こりうる悩みだからこそ、地域全体で支え合うことが大切です。

「誰もわかってくれない」、「つらい」、「逃げてしまいたい」と一人で悩みを抱えている場合、もしかしたら「こころの病気」が隠れているかもしれません。また、周りにそのような方がいて「なんとかしてあげたいけど、どうしたらいいのかわからない」と悩んでいる方もいるのではないでしょうか？

「最近、元気がないみたい」「誰とも話していないようだ」など、身近な人の変化に気づいたら、そっと声をかけてみてください。「何かあった？」「話してみない？」という、さりげない一言が、悩んでいる人の心を軽くすることがあります。

もし今、誰にも相談できずに苦しんでいるなら、決して一人で抱え込まないでください。誰かに話すことで気持ちが楽になったり、解決の糸口が見つかるかもしれません。「こんなこと話しても迷惑かな・・・」などと遠慮する必要はありません。

〈まずは相談してください！〉

専門機関が相談に対応してくれます。相談料は無料で、もちろん秘密が厳守されますので安心して相談ください。

◇北海道留萌保健所～こころの相談～◇

専門医による相談（事前予約制）や保健師による相談を行っています。
電話：0164 － 42 － 8327（月～金曜日　8：45 ～ 17：30）

◇北海道立精神保健福祉センター～こころの電話相談～◇

電話：0570 － 064 － 556（月～金曜日　9：00 ～ 21：00
／土日祝（年末年始除く）10：00 ～ 16：00）
ＬＩＮＥ公式アカウント：「北海道こころの健康ＳＮＳ相談窓口」

◇北海道ひきこもり成年相談センター◇

電話：011 － 863 － 8733
（月～金曜日　9：30 ～ 12：00 ／ 13：00 ～ 16：00）

◇苫前町保健福祉課（苫前町地域包括支援センター）◇

電話：0164 － 64 － 2215（月～金曜日　8：30 ～ 17：15）

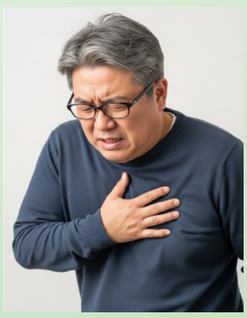
LINE：QR コード

〈お問合せ〉苫前町地域包括支援センター（保健福祉課）　0164-64-2215

国民健康保険だより

忘れていませんか？
特定健康診査

特定健康診査（特定健診）とは？



病気になってしまうと大変！
生活習慣病の早期発見のために
毎年特定健診を受けましょう！

- 特定健診はメタボリックシンドローム（メタボ）に着目した健康診査です。40 歳から 74 歳までの国民健康保険加入者は特定健診を **無料** で受診することができます。
- メタボとは、内臓肥満に高血圧・高血糖・脂質代謝異常が組み合わさり、**心臓病や脳卒中といった命に直結する病気になりやすい状態**をいい、**早期発見が重要**となります。
- メタボを放置して生活習慣病が重症化した後に病院へ行ったとしてもあなたの身体はすでに ボロボロ で、家族はあなたのために高額な医療費を支払うこととなり、**皆が不幸になります。**あなたや家族のためにも特定健診は **必ず** 受けましょう。
- 現在までの特定健診受診者数は、国から指定された市町村目標受診率（６０％）に満たない数字となっています。この目標を達成できなかった場合、**国からの交付金が減少してしまい、国民健康保険税を増額しなければならなくなります。**
- 現在通院している方も受診することができます。まだ受診されていない方は**令和８年２月末**までに特定健診を受診しましょう！

苫前町と北海道の比較（R6 実績）	苫前町	北海道
1 人あたりの医療費（健診受診者）	355,281 円	290,460 円
1 人あたりの医療費（健診未受診者）	592,165 円	491,791 円
健診受診率	28.8%	31.0%

令和６年度（2024 年度）の特定健診を受診した方と受診していない方の医療費の比較。受診していない方の医療費が大幅に高いことがわかる。また、苫前町は北海道全体と比べ健診受診率が低いため、全体的な医療費も高くなっている。

個別受診のお申し込み方法

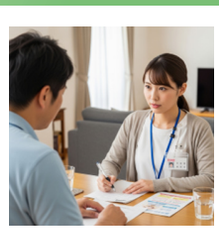
個別健診の受診については、受診する医療機関へ **直接** お申込み願います。

受診可能医療機関
苫前厚生クリニック　TEL 0164-65-3535
苫前クリニック　TEL 0164-64-9070
北海道立羽幌病院　TEL 0164-62-6060

特定健診は「受診して終わり」ではありません！

生活習慣病のリスクが高いと判定された方は、引き続き保健師・栄養士が生活習慣改善、健康回復のためのサポートを行う「特定保健指導」を **無料** で受けることができます。

特定保健指導の対象となる方には、通知または電話でお知らせします。



町の保健師や栄養士があなたの健康を責任をもってサポート！

お問合せ　苫前町住民生活課住民係　0164-64-2213

国民年金

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

■対象となる方

老齢基礎年金を受給している方

次の要件をすべて満たしている必要があります。

☑ 65歳以上の老齢基礎年金受給者である。

☑ 同一世帯の全員が市町村民税非課税である。

☑ 前年の公的年金等の収入金額とその他の所得との合計額が889,300円以下である。

障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

☑ 前年の所得が「4,721,000円＋扶養親族の数×38万円」以下である

■請求手続き

年金を受けている方

対象となる方には9月以降、日本年金機構から請求手続きのお知らせが送付されます。

同封のハガキ（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入し、切手を貼って日本年金機構に提出してください。

（注意）既に年金生活者支援給付金を受給している方は、新たな手続きは不要です。

これから年金の請求をする方

年金の請求手続きと併せて年金生活者支援給付金の請求手続きをしてください。

年金生活者支援給付金のご請求でお困りの時には、「給付金専用ダイヤル」
０５７０－０５－４０９２までお電話ください。

お問合せ

苫前町住民生活課住民係　TEL ０１６４－６４－２２１３

留萌年金事務所　TEL ０１６４－４３－７２１１

とままえ社協だより

この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

ほほえみ

社会福祉法人苫前町社会福祉協議会　苫前郡苫前町字旭 37 番地の 1　苫前地区コミュニティセンター内
☎：0164-64-2387　FAX：0164-64-9090　HP: https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae

お知らせ

令和 6 年度社会福祉法人苫前町社会福祉協議会決算について

◎資金収支計算書

（単位：円）

		勘定科目	決算額
事業活動による収支	収入	会費収入	326,500
		寄付金収入	277,156
		経常経費補助金収入	23,616,729
		受託金収入	2,680,500
		貸付事業収入	180,000
		事業収入	543,826
		介護保険事業収入	5,667,330
		障害福祉サービス等事業収入	18,120
		受取利息配当金収入	682
		事業活動収入計（1）	33,310,843
	支出	人件費支出	21,139,139
		事業費支出	4,019,573
		事務費支出	4,242,029
		貸付事業支出	200,000
		助成金支出	1,039,411
		その他の支出	600,000
		事業活動支出計（2）	31,240,152
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		2,070,691

		勘定科目	決算額
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0
	支出	ﾌｧｲﾅﾝｽ・ﾘｰｽ債務の返済支出	420,288
		施設整備等支出計 (5)	420,288
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△ 420,288
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	630,000
		その他の活動による収入	0
		その他の活動収入計 (7)	630,000
	支出	積立資産支出	661,511
		その他の活動による支出	2,154,388
		その他の活動支出計 (8)	2,815,899
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 2,185,899
予備費支出（10）			0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△ 535,496

前期末支払資金残高 (12)	2,403,645
当期末支払資金残高 (11)+(12)	1,868,149

決算書及び事業報告書については、関係法令の定めに従い、社協事務所において閲覧することができます。また、インターネット上では、財務諸表等電子開示システムにより公表されているほか、社協ホームページからダウンロードにより入手することも可能です。

◎貸借対照表

（単位：円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	5,931,045	【流動負債】	3,970,567
現金預金	3,399,072	事業未払金	832,693
事業未収金	2,243,884	1 年以内返済予定リース債務	356,928
未収補助金	46,327	1 年以内返済予定町補助金返還金	300,000
前払金	1,320	1 年以内支払予定長期未払金	600,000
前払費用	240,442	未払費用	3,600
		未返還金	1,267,395
		職員預り金	116,008
		賞与引当金	493,943
【固定資産】	7,527,652	【固定負債】	8,826,492
（基本財産）	1,000,000	リース債務	500,544
定期預金	1,000,000	退職給付引当金	3,676,470
		長期未払金	1,800,000
		町補助金返還金	2,849,478
（その他の固定資産）	6,527,652	負債の部　合計	12,797,059
車輌運搬具	2	純資産の部	
器具及び備品	607,471	【基本金】	1,000,000
有形リース資産	443,520	【国庫補助金等特別積立金】	469,786
ソフトウェア	0	【その他の積立金】	1,092,797
無形リース資産	667,392	愛情銀行積立金	1,092,797
貸付事業等貸付金	40,000	【次期繰越活動増減差額】	△ 1,900,945
退職給付引当資産	3,676,470	（うち当期活動増減差額）	1,695,776
愛情銀行積立資産	1,092,797	純資産の部　合計	661,638
資産の部　合計	13,458,697	負債及び純資産の部合計	13,458,697

まちなかサロンが開催されました

７月 24 日に第３回目のまちなかサロンを開催しました。『児童との昼食交流会！昔あそびしませんか？』と題し、夏休み中の放課後子育て支援センターの児童と交流会を行いました。テーブルゲームを楽しんだり、お話をしたりと交流を楽しんでいました。昼食にはボランティアの方々にカレーライスを作っていただき、美味しくいただきました。初めての試みでしたが、参加者からは「小学生との交流はなかなかないので、とても楽しかった」、「笑って笑って、とても楽しかった！」等の感想を聞く事ができました。

また、８月 21 日開催の第４回目では『みんなでカラオケを楽しもう！』と題し、スナック葵さんのご協力の下、カラオケを楽しみ大変盛り上がりました。こちらも初めての試みでしたが「またこのような機会があったらぜひ参加したい！」との声が届けられました。

今年度最後となる 10 月は、23 日に開催予定で『新米でおにぎり！採れたて野菜の豚汁を楽しもう！』と題して、食事会を開催します。最後にはビンゴ大会を行う予定です。申し込みが必要となりますので、参加ご希望の方は事務局までお申し込みください。

風車まつり会場で募金 PR 活動を行いました

７月 27 日、とままえ夕陽ヶ丘未来港公園で行われた「第 22 回苫前町風車まつり」にて、赤い羽根共同募金ブースを設置し、募金活動を行いました。

この日の募金額は 37,808 円となりました！

皆さまのご協力に感謝いたします。

お預かりした募金は、10 月から始まる赤い羽根共同募金に寄託され、苫前町内と道内の福祉活動に役立てられます。

ありがとうございました。

ふれあい倶楽部が開催されました

８月７日、今年度第３回目のふれあい倶楽部を開催しました。

33 名の参加があり、午前中は「フラワーアレンジメント」を楽しみました。西川加代子さんに講師を務めていただき、カラーの赤を織姫、カラーの白を彦星に見立て、ブルースターやスプレーデルフィニウム、笹やリモニュームなどのお花を組み合わせた七夕アレンジに挑戦しました。色のバランスやオアシスに挿す加減で様々な形となり、同じ物は１つとしてない個性あふれる作品が完成しました。

その後、苫前駐在所の目黒所長より交通安全や詐欺被害の講話を行っていただき、参加者は真摯に耳を傾けられていました。

午後からは社協職員が進行を行い「ラダーゲッター」を行いました。はじめにルール説明をし、その後チームごとの練習を行いました。５チームに分かれて総当たり戦で対戦し、高得点が出た際には歓声や拍手が起こり、大変盛り上がりました。

招魂祭が行われました

８月 20 日、苫前町遺族会主催による招魂祭が苫前神社社務所内で行われました。

福士敦朗苫前町長、阿部俊一苫前町議会議長、伊藤通康平和の鐘奉賛会会長を来賓に迎え、苫前町遺族会の土田眞春会長ほか会員１０名が参列しました。

斎主が祝詞を奏上し、参列者一人ひとりが玉串を捧げ、慰霊の祈りを捧げるとともに平和への誓いを新たにしていました。

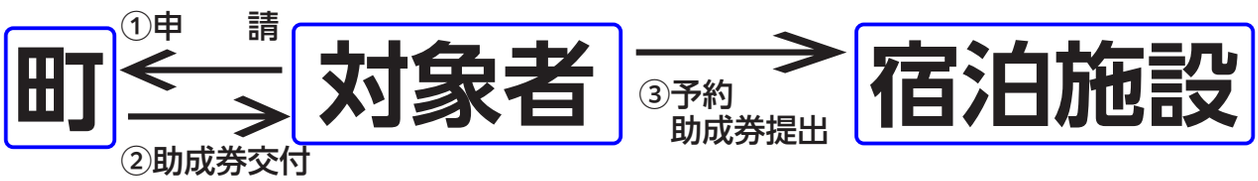
町内予定

10月

4日（土）苫前中学校学校祭
10日（金）健康相談（公民館）
11日（土）苫前小学校学芸会
12日（日）古丹別小学校学芸会
21日（火）健康相談（苫前地区コミセン）
25日（土）26日（日）公民館フェスティバル 図書室フェスティバル

苫前町いやしふれあい助成事業について

高齢者等の冬場の引きこもり解消や健康増進など健やかな生活支援を図るため、町が指定する宿泊施設の利用助成を行う「苫前町いやしふれあい助成事業」を本年度も実施しています。



●事業対象者
〈1〉 満70歳以上の方
〈2〉 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
〈3〉 要介護2以上の要介護認定を受けている方
〈4〉〈2〉～〈3〉の該当となる方の付添人で町長が認めた方
（付添人が町外の場合は、対象者の3親等以内の方）

●申請受付
役場窓口、古丹別支所及び力昼郵便局で申請の受付を行っています。
（手続きには印鑑を持参ください）

【申請・お問合せ】 苫前町商工労働観光課　TEL 0164-64-2212

宝くじの助成金で地域の集会用備品を購入しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじ受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するために、「コミュニティ助成事業」を実施しています。

今年度では、古丹別連合町内会がこの事業を活用し、集会用テント、テーブル、椅子の購入費として助成を受けました。

今後も、地域で行われるコミュニティ活動のさらなる醸成を図り、地域活性化に貢献することが期待されます。

住まいる情報

狩猟期間中における道有林への入林自粛について

エゾシカの狩猟期間中（10月1日から3月31日まで）は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外での入林はお控えくださるようお願いします。

エゾシカによる森林等被害を低減するため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【お問合せ】　北海道水産林務部森林海洋局道有林課道有林管理係
TEL 011-204-5519

身体障害者手帳・療育手帳の写真交換について

障害者手帳等の提示により各割引制度を利用する際に、「写真が古く本人確認ができない」ため制度利用できないケースがあります。

手帳の再交付申請により写真を現在のものに変更することが可能ですので、希望される方は役場窓口まで申請してください。

【持参いただくもの】現在お持ちの手帳、肩から上の顔写真（縦4cm×横3cm）

【申請窓口・お問合せ】　苫前町保健福祉課福祉係　TEL 0164-64-2215

ＪＡ北海道厚生連　苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科　外来日は
10月8日（水）

午前
診療時間　8：30～12：00
受付時間　8：00～11：30
午後
診療時間　13：30～15：00
受付時間　13：00～14：30

※診察には事前の予約が必要となります。電話での診療予約もできます。

管理栄養士による
「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」
日程：11月19日（水）

予約制です。
ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

ＪＡ北海道厚生連　苫前厚生クリニック（☎0164-65-3535）

ご厚志に感謝します

力昼町内会へ
○力昼　年代　零子　様

香川町内会へ
○香川　平井　正樹　様

香老園クラブへ
○香川　平井　正樹　様

戸籍の小箱

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	死亡日	住所
平井キクヱ	95	7月24日	香川
伊藤　順一	88	7月26日	長島
中嶋　忠雄	91	8月7日	岩見

ハロウィンジャンボ5億円
（1等3億円・前後賞各1億円合わせて）
ハロウィンジャンボミニ同時発売
ネットでも買える！
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
9月19日(金)発売！
発売期間9/19(金)～10/19(日)
宝くじ公式サイト
公益財団法人北海道市町村振興協会

小学生ギャラリー　苫前小学校

地島　千百合（ちゅり）　１年

「ゆめかわのユニコーンのへや」

ふわふわのけいとをはるのをがんばりました。いろもかわいくぬれました。

北村　唯真（いちか）　２年

「シナモンのちょ金ばこ」

ねん土でかおの形を作るのがむずかしかったです。目や口をかわいくかくようにがんばりました。かわいくできたなと思います。

堤　海玲（かいり）　３年

「モールフラワー」

モールをねじるのが大変だったけど、楽しかったです。早く家にかざりたいです。ぼくのお気に入りは、真ん中の赤い花です。

瀧川　柊治（しゅうじ）　４年

「アサガオボール」

ジェルを型に入れるのをがんばりました。小さな穴を作ることと穴の中に針金を通すことが難しかったです。上手にできてうれしいです。

櫻井　凛（りん）　５年

「アザラシ」

アザラシの顔を作るのが難しかったです。手を付けるのを頑張りました。

小野寺　航太（こうた）　６年

「第三十八操洋丸の看板」

板に字を書くのが難しかった。色塗りを丁寧に頑張った。

苫前町の交通事故情報

令和７年８月の事故情報

発生件数	死者数	負傷者数
0件	0件	0件

交通事故死ゼロ日数
８月31日現在 1,511日

風力発電の売電状況（町営風車「風来望」）

令和７年８月分の実績

供給電力量
246,172kWh
4,874,205円

9月　町税の納期

税

国民健康保険税

の納付月です。
納期内の納付にご協力をお願いします。

まちの人口（8月31日現在）

		（前月比）
男	1,300人	（＋１）
女	1,341人	（－１）
合　計	2,641人	（±０）
世　帯	1,432戸	（±０）